

職歴に関する申立書

私の職歴は、下記のとおり相違ないことを申し立てます。

記

1 勤務先の名称	_____									
2 勤務期間	平成・令和	年	月	日	～	平成・令和	年	月	日	
	平成・令和	年	月	日	～	平成・令和	年	月	日	
	平成・令和	年	月	日	～	平成・令和	年	月	日	
3 勤務形態 (該当に○)	正規職員 ・ パート(アルバイト) ・ 臨時職員 ・ 嘱託職員 ・ 非常勤職員 会計年度任用職員 ・ 契約社員 ・ その他()									
4 勤務内容 (具体的に)	_____ _____									
5 勤務日数	週	日	・	月	日					
6 勤務時間数	一週間当たり		時間	分						
7 在職証明書が 提出できない理由	_____ _____									
8 職歴の確認書類	年金加入記録の写し ・ 雇用契約書の写し その他()									

注) 「5 勤務日数」欄は、おおよその日数で構いません。

注) 「6 勤務時間数」欄は、可能な限り記載してください。

なお、記載に当たっては、休憩時間を除いた一週間当たりの実働時間数を記載してください。

例) 実働8時間(9:00～18:00(休憩1時間))×週5日＝週40時間

注) 週当たりの勤務時間数が一定でない場合は、平均的な週当たりの勤務時間数を記載してください。

注) 「8 職歴の確認書類」欄は、上記の職歴が確認できる書類に○をした上で、この申立書とあわせて提出してください。

代表的な確認書類として、年金加入記録の写しや雇用契約書の写し等があげられますが、その他にも、当時の給与明細や雇用保険の離職票の写し等、参考になる書類があれば提出してください。

注) 「8 職歴の確認書類」が提出できない場合、本申立書を提出する必要はありません。

令和 年 月 日

住 所

電 話 番 号

氏 名

印

職歴に関する申立書

私の職歴は、下記のとおり相違ないことを申し立てます。

記入例

記

- | | |
|----------------------|---|
| 1 勤務先の名称 | 沖縄学習塾 |
| 2 勤務期間 | 平成令和 2 年 4 月 10 日 ~ 平成令和 2 年 8 月 31 日
平成・令和 年 月 日 ~ 平成・令和 年 月 日
平成・令和 年 月 日 ~ 平成・令和 年 月 日 |
| 3 勤務形態
(該当に○) | 正規職員・パート(アルバイト)・臨時職員・嘱託職員・非常勤職員
会計年度任用職員・契約社員・その他() |
| 4 勤務内容
(具体的に) | 中学3年生を対象とした数学の授業
中学1年生から中学3年生を対象とした自習室のチューター |
| 5 勤務日数 | 週 6 日・月 24 日 |
| 6 勤務時間数 | 一週間当たり 30 時間 分 |
| 7 在職証明書が
提出できない理由 | (例) 倒産したため
(例) 人事記録が残っていないため |
| 8 職歴の確認書類 | 年金加入記録の写し 雇用契約書の写し
その他(給与明細の写し) |

注) 「5 勤務日数」欄は、おおよその日数で構いません。

注) 「6 勤務時間数」欄は、可能な限り記載してください。

なお、記載に当たっては、休憩時間を除いた一週間当たりの実働時間数を記載してください。

例) 実働8時間(9:00~18:00(休憩1時間))×週5日=週40時間

注) 週当たりの勤務時間数が一定でない場合は、平均的な週当たりの勤務時間数を記載してください。

注) 「8 職歴の確認書類」欄は、上記の職歴が確認できる書類に○をした上で、この申立書とあわせて提出してください。

代表的な確認書類として、年金加入記録の写しや雇用契約書の写し等があげられますが、その他にも、当時の給与明細や雇用保険の離職票の写し等、参考になる書類があれば提出してください。

注) 「8 職歴の確認書類」が提出できない場合、本申立書を提出する必要はありません。

令和 6 年 1 月 21 日

住所 那覇市泉崎 1-0-0

電話番号 090-1234-5678

氏名 新探 二郎 新探 印